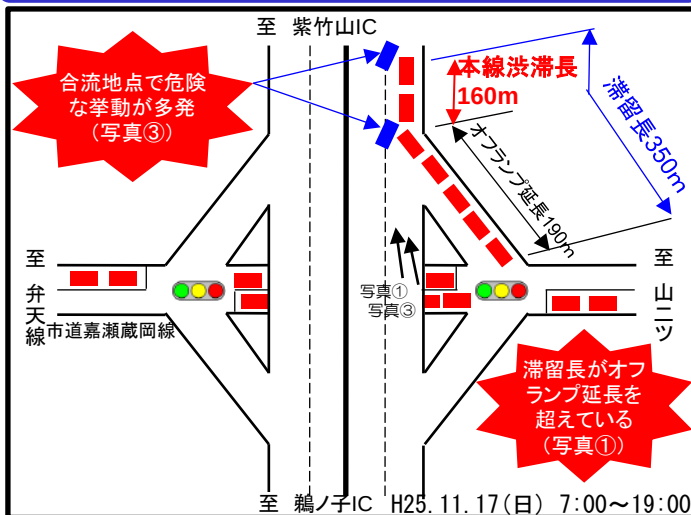


49 姥ヶ山事故対策事業

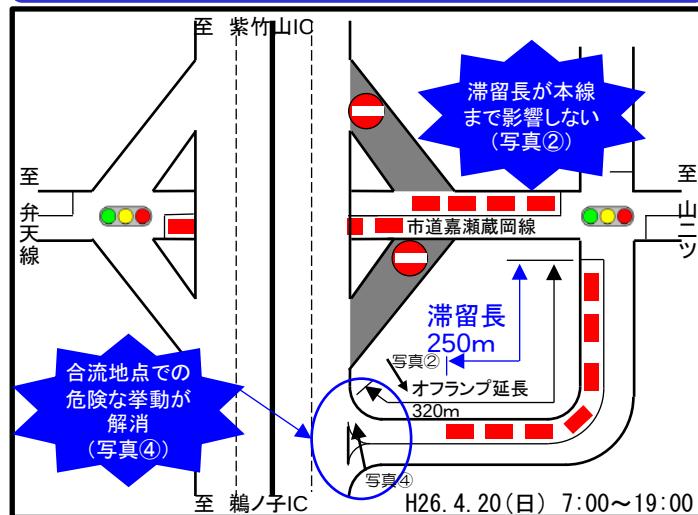
亀田バイパスの走行がスムーズに！安全に！

- ・姥ヶ山IC亀田方面ランプを3月29日に仮設ランプに切り替えました。
- ・オフランプの滞留長が350mから250mに減少し、本線まで車両がつながることが無くなりました。
- ・これにより無理な車線変更など危険な挙動も見られなくなりました。
- ・今後、市道嘉瀬蔵岡線の4車線拡幅事業を含めた姥ヶ山IC全体の整備を進めていきます。

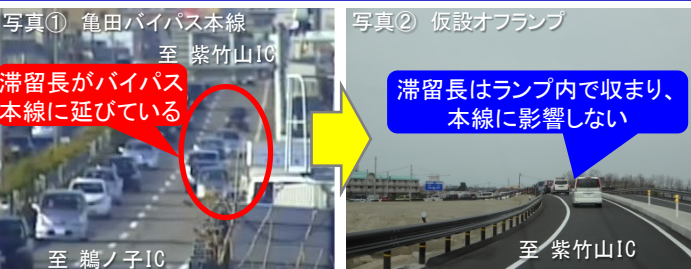
仮設ランプ切替前の状況



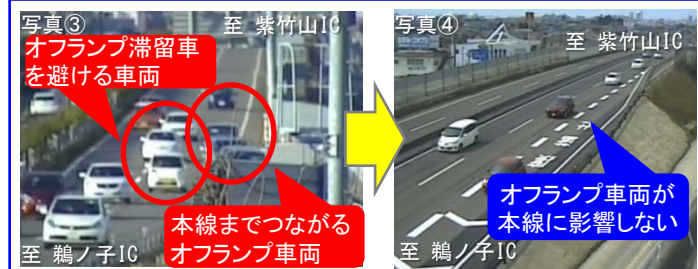
仮設ランプ切替後の状況



ランプ切替前後の渋滞状況



ランプ切替前後の危険な状況の変化



お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所 調査課長 太田 峰 電話 025-244-2159 (代表)
FAX 025-246-7763

新潟国道事務所

〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-65

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/index.html>



にいく 検索

かわら版「にいくひろば」ははじめました！
ホームページトップのバナーから

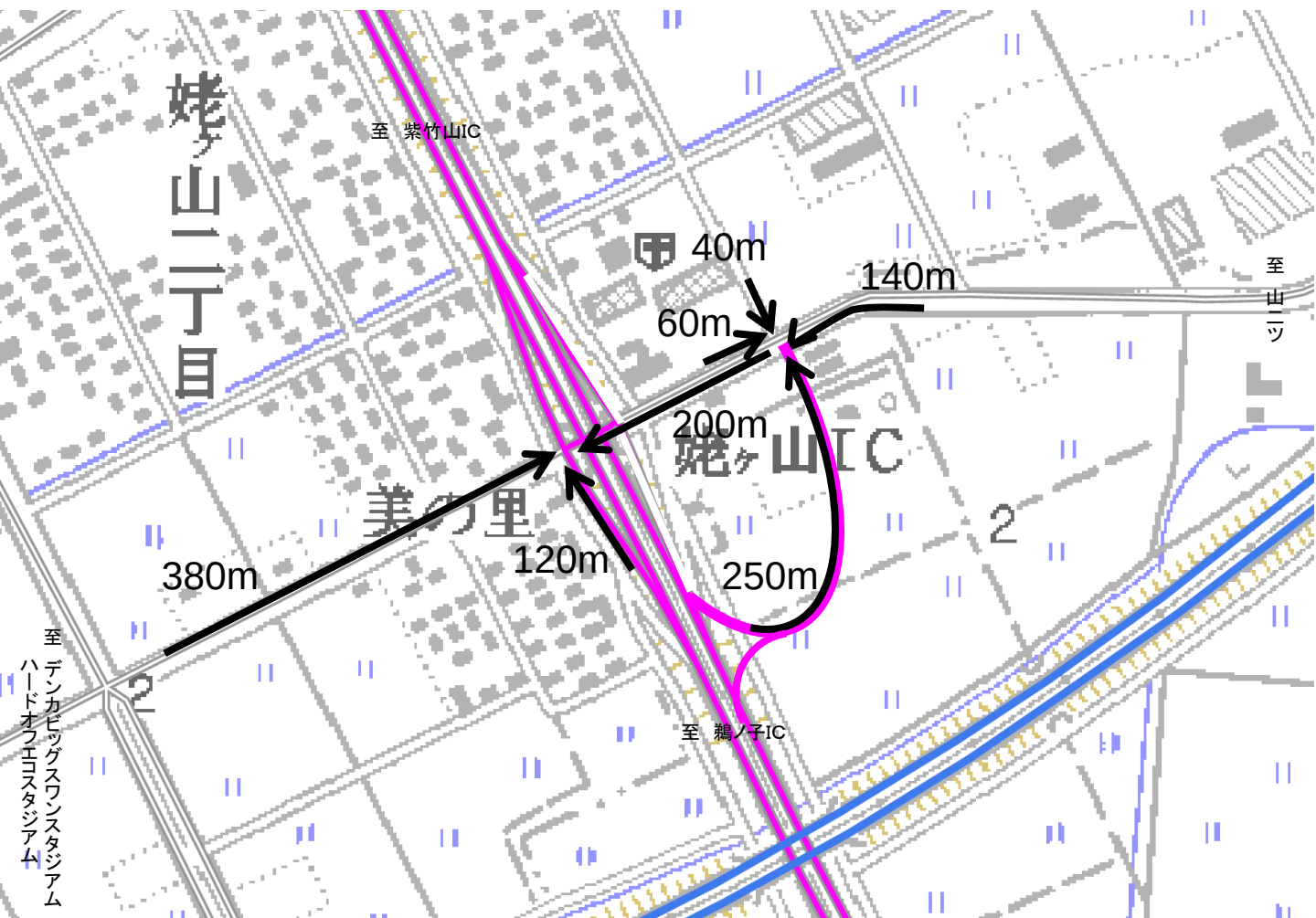
来て！見て！
にいくひろば



国土交通省北陸地方整備局

事業の目的

- ・姥ヶ山IC周辺地域は、周辺に大規模小売店舗、亀田工業団地、運動施設、救命救急センターを有する新潟市民病院など多様な施設が立地し、慢性的な渋滞が発生しています。
- ・このため、IC改良及び交差する市道嘉瀬蔵岡線の4車線化により、渋滞の緩和、交通事故の減少及び周辺施設へのアクセス性向上を図るものです。



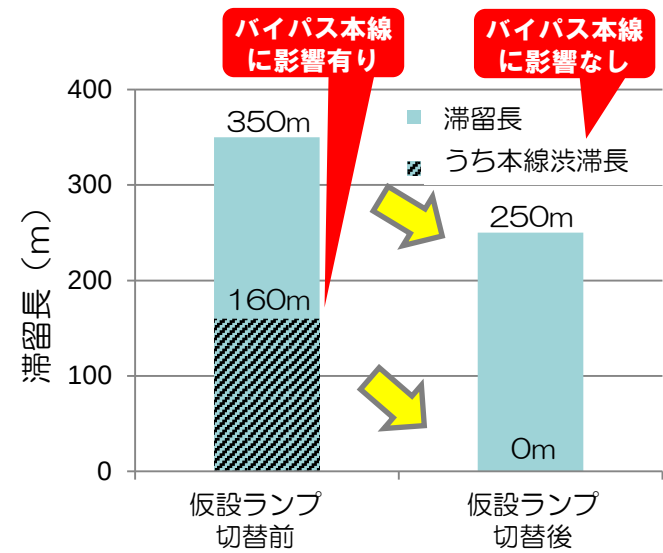
平成26年4月20日(日)10:00~19:00における各方向の最大滞留長

仮設ランプの整備目的・理由

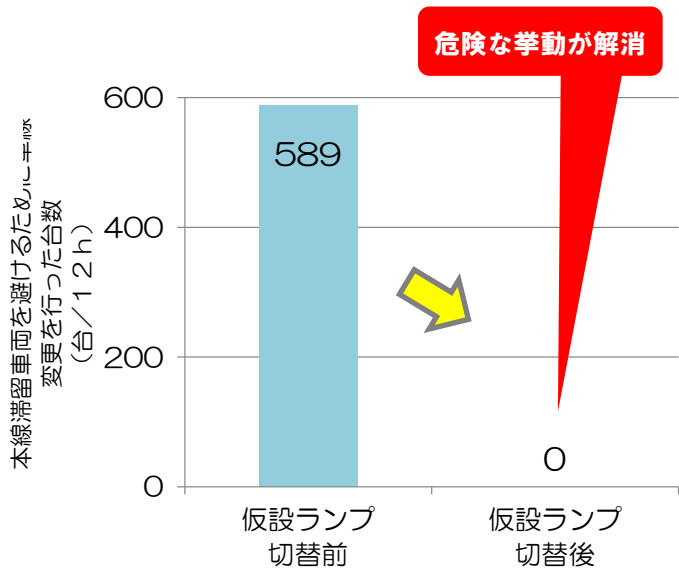
- ・姥ヶ山ICは、事業の進捗により、仮設ランプによる通行が可能となったことから、一定の事業効果が発現できると判断し、3月29日仮設ランプへの切替を行ったものです。

仮設ランプ切替に伴う「本線渋滞長」及び「危険挙動」の変化

[滞留長の変化]



[危険挙動の変化]



※滞留長: 信号待ちで並んだ車列の長さ。
本線渋滞長: バイパス本線に滞留する車列の長さ。
※仮設ランプ切替前: H25.11.17(日) 7:00~19:00
仮設ランプ切替後: H26.4.20(日) 7:00~19:00

※危険挙動: オフランプ滞留車両を避けるために車線変更またはセンターラインを跨いで走行した動作。
※仮設ランプ切替前: H25.11.17(日) 7:00~19:00
仮設ランプ切替後: H26.4.20(日) 7:00~19:00

国道49号周辺の今後の整備予定

□ 今後は、渋滞対策等として新潟市で実施している市道嘉瀬蔵岡線の4車線拡幅事業と連携し、市道を含めた姥ヶ山IC全体の整備を進め、渋滞緩和及び交通事故の減少を目指します。

